

FKALT専用 管理パソコンソフト SFAC-F01/SFAC-F01IR型

自動施錠型レバーハンドル電池錠FKALTを、パソコン上で管理するソフトです。
Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8に対応したFKALT専用管理パソコンソフトです。

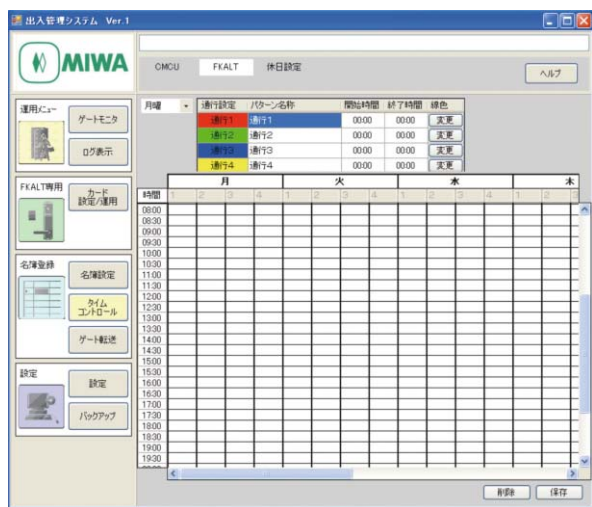
FKALT

■FKALTの登録ID管理機能。

パソコン上であらかじめ設定した最大3,000件のID情報から、ロック毎にIDを選択してFKALTに登録できます。

■利用制限機能。

曜日、時間帯ごとの利用制限を4パターンまで設定できます。使用者・ゲートごとにパターンを振り分けることによって、時間帯に応じて通行できるID(人)を制限することが可能です。



SFAC-F01の画面

■各種運用設定機能。

FKALTの時刻合わせ、解錠時間、電池設定、ブザー音の有無などを細かく設定できます。

■簡易入室管理機能。

FKALTに保持されている最新1,600件*の使用履歴データを取り出し、パソコン上で確認ができます。
*標準的なIDフォーマットによる最大保存件数です。



SFAC-F01の画面

■FKALTとの通信方法。

管理用パソコンの設置状況やゲートの場所により、2通りの通信が可能です。

①専用カード(FKLカード)による方法

登録情報を専用カードに移し、FKALTにかざすことにより転送します。

本ソフトの初期導入作業時には、赤外線ツール^(注)を使用してソフト側とロック本体側との紐付け作業が必須となります。紐付け作業後は専用カードを使用して、登録ID情報および各種設定情報を転送できます。

②赤外線による通信

赤外線ツール^(注)を使用して、パソコンからダイレクトにFKALTに転送します。FKALTから使用履歴を取得します。使用履歴の取得を行う場合にはノートパソコンを使用してください。

(注) SFAC-F01は管理ソフトのみの型式です。SFAC-F01で赤外線ツールが必要な場合は、赤外線ツールがセットになったSFAC-F01IR型をご発注されるか、赤外線ツール(FKALT用)CWIB-UBIRを別途ご発注ください。

■通信方法による機能対応表

	登録ID管理	利用制限	各種運用設定	使用履歴の取得
①専用カード	○	○	○	×
②赤外線通信	○	○	○	○

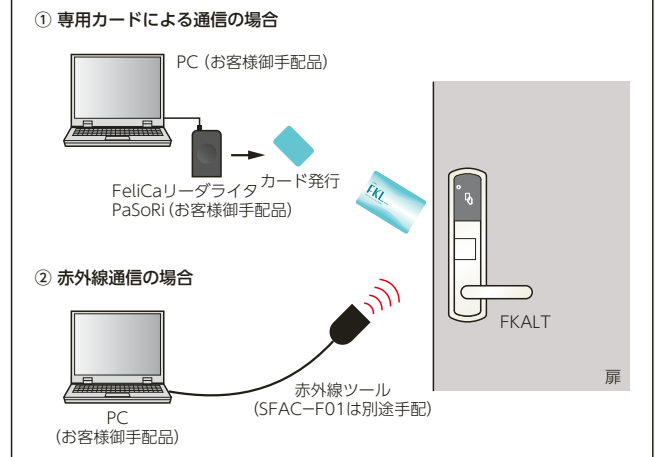
■仕様

管理ゲート数	最大100ゲート(同一IDフォーマットでの運用)
管理ID数 ^(注1)	最大3,000ID(FKALT1台の登録ID数は管理用:5ID、ユーザ用:95ID)
推奨パソコン環境	SFAC-F01/SFAC-F01IR OS : Windows XP SP3以上、Windows Vista、Windows 7(32bit)、Windows 8/8.1 ^(注2) (32bit/64bit)日本語版 CPU : Pentium/Celeron 1GHz以上 RAM : 1GByte以上
付属品	SFAC-F01IRのみ赤外線通信ツール

(注1) 3,000IDの中から、ロック毎に異なるユーザーID設定が可能です。管理用IDは全ロック共通です。

(注2) SFAC-F01(IR) Rev1.5以降に対応。

■システム構成図



(注) PaSoRiはソニー株式会社の登録商標です。